

報道資料

奈良県立 大宇陀高等学校

校長 榊田 行男

担当者 大園 健太

TEL : 0745-83-1053

FAX : 0745-83-0610

希少野生動物ニッポンバラタナゴの放流式について

1 趣旨

奈良県の希少野生動物である「ニッポンバラタナゴ」の絶滅の危険分散をするため、さまざまな個人や機関に「ニッポンバラタナゴ」を預け、保存・繁殖してもらう"里親プロジェクト"が近畿大学で行なわれています。

このプロジェクトの一環として、本校の池で「ニッポンバラタナゴ」とその繁殖に欠かせないドブガイとヨシノボリを共に放流し、奈良県産「ニッポンバラタナゴ」の系統保存を行います。

今回、放流する「ニッポンバラタナゴ」は、"里親プロジェクト"の里親第1号である奈良市立 鼓阪小学校で繁殖し、成長した個体の中から提供していただきます。

2 日時 平成24年3月27日（火）午後2時00分～2時45分（小雨決行）

3 場所 奈良県立大宇陀高等学校 敷地内の保護池
(〒633-2166 奈良県宇陀市大宇陀迫間63-2)

4 内容 ① 近畿大学から大宇陀高等学校への里親認定証の授与
② 保護池へ「ニッポンバラタナゴ」等の放流
③ その他

5 その他

※ 本事業は、奈良県の希少野生動植物保護事業計画にもとづいて近畿大学農学部環境管理学科水圏生態学研究室が実施している「奈良県産ニッポンバラタナゴ里親プロジェクト」の一環であり、大宇陀高校は第6校目の里親認定校となります。

※ 本校が行う今回の事業については、費用の一部を奈良県教育公務員弘済会から補助を受けて実施しています。

※ 安易な生物の放流は、その地域の生態系や遺伝的多様性を攪乱する危険性があります。今回行なう放流は、奈良県産「ニッポンバラタナゴ」の保護上の必要性、緊急性を専門的な立場から十分に考慮した上で実施するものであり、放流池外への流出防止措置等の放流に伴うリスクへの万全の対策が施されています。

